はがきでペン優秀作品

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当　金子榮風先生

最優秀作品２点

どうぶつの切手も
あるんだね。ゆき
の中のエゾクロテン、
かわいかったよ。
三年　山平沙優

小３　山平沙優

動き大きく、とくに回転やハライがきれいだ。

見返り美人の切手、大
伯父さんが持っていま
す。切手収集家だよ。
見せてくれるそうだ
から行きませんか？
中一　服部実桜

中１　服部実桜

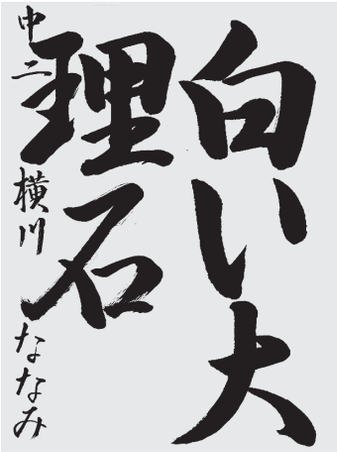
急がず優しい線で書く中で直線が効いている。

ていねいに、だいじにいっぽんずつのせんをかくことで、かたちのととのったかわいらしい「むし」さんがかけました。

阿部寿珠　幼年　2級

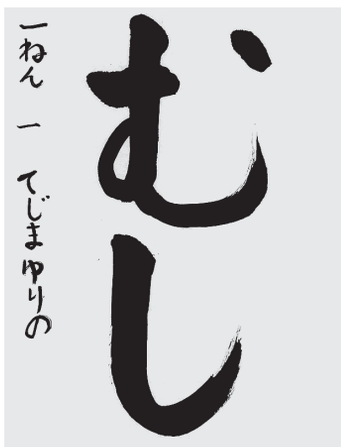
字の大きさと位置、線の太さと長さがどれもちょうど良く、きれいにまとまった。とくに一、二画目の線の強さを忘れずに。

白石美優子　小4　準2



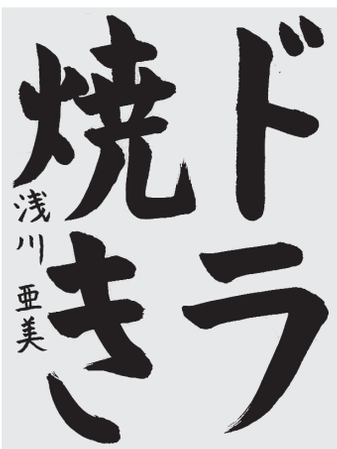
名前も含め、行書の流れが身に付いているのが字に現れている。良いリズムでどんどん書き進めていく姿勢が素晴らしい。

横川ななみ　中2　6段



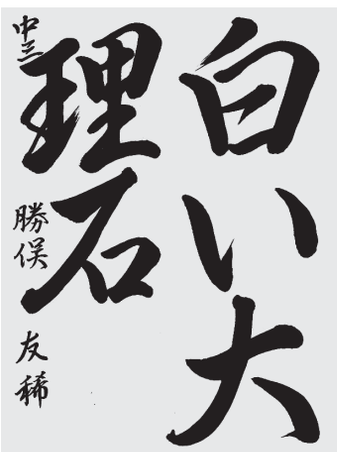
「む」のむずかしいまるめるところをよくれんしゅうしてじょうずにかけました。「し」はふとさや大きさなどかんぺき。

てじまゆりの　小1　1級



「焼」がポイントの課題ですが、少しだけ大きめに書き、他の字と比べて細い線を入れてうまくまとめた。直線がきれい。

浅川亜美　小5　3段



懐を広くして良い構えで書いているので動きが大きく、筆の上下動も効いて、躍動感がある。観る人が楽しくなるような作品。

勝俣友稀　中3　7段

太くがっしりとした線ですが、大きく書けたので字の中にきちんと白いぶぶんが多くある。これはとてもいいことです。

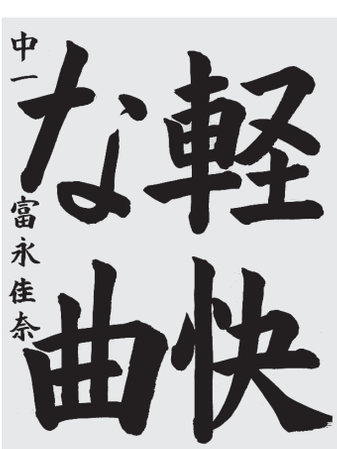
たかのこゆき　小2　3級

横画の右上がりの角度を正しくそろえることで美しい文字にし、ハライやオレを太く書くことで堂々とした作品になった。

川本和佳　小6　5段

一本ずつの線がすなおで美しくすばらしい。かまえもリズムもよく、字の中に線の太い、細いを作り強弱もうまくついた。

平子莉唯　小3　初段



少し細めの線を入れることでうまくバランスをとり、全体をきれいに整えた。「快」の右ハライののびやかさがすばらしい。

富永佳奈　中1　4段

十月十五日締め切り
最優秀作品
金子高遠選評